

## 徒歩行進訓練に同行



井細田駅（伊豆箱根鉄道大雄山線）を前進する第1中隊



開成町長の出迎えを受ける第2中隊

神奈川地方協力本部小田原地域事務所（所長 林1陸尉）は、3月11日（水）、第1高射特科大隊の徒歩行進訓練に同行した。

第1高射特科大隊の各中隊は、災害時担任する地域を行進し、防災拠点等を確認した。この訓練は、平成21年から継続されており7回目となる。回を重ねる毎に、地域の理解も深まっており、この日も、自治体の関係者や自衛隊協力会の方々の出迎えや激励を受けた。また、タウンニュースやFM小田原の取材も行われるなど、注目を集めていた。

小田原地域事務所は、「今後も、部隊及び地域と密接に連携を図り、防衛基盤の拡充と良好な募集環境の向上に繋げていきたい」としている。

## 小田原地区入隊・入校予定者激励会

神奈川地方協力本部小田原地域事務所（所長 林1陸尉）は、3月15日（日）、小田原市生涯学習センター（小田原市）において実施された「小田原地区入隊・入校予定者激励会」を支援した。

同激励会には、13名の入隊・入校予定者と保護者15名が参加し、小田原市副市長をはじめ、多数の方々から激励の言葉を頂いた。また、小田原市出身で航空学生に合格した落合君が、入隊・入校予定者を代表して、「4月から国防の最後の砦である自衛隊の一員として日々たゆまぬ努力を続け、社会に貢献できる自衛官となるように精進します」と、力強く決意の言葉を述べた。

小田原地域事務所は、「今後も入隊・入校予定者の意欲向上に努めていく」としている。



代表して決意の言葉を述べる落合君